Be an ACE! 大志・貢献・活力

県立直江津中等教育学校
H30 学校だより　No. 21
平成 31 年 1 月 8 日(火)発行
※次号は 1 月 25 日（金）
に発行する予定です。

新しい年の始まりにあたって～心にエネルギーを注ぎ込もう～　　学　校　長

新年を皆さんはどのような気持ちで迎えたでしょうか。新しい目標を立てることができましたか。６年生はセンター試験が間近に迫り、きっと最後の追い込みで忙しい年末年始だったと思います。１年生から５年生の皆さんはどうだったでしょうか。新しい年の始まりにあたり、新たな決意をすることができましたか。

さて、私は新しい年の始まりに自宅からそれほど遠くない所にある山に登ることにしています。山とは言っても低山で、雪は降ってもほんのわずかです。年の始まりであっても、毎年、駐車場は一杯になります。青空が広がると、非常にたくさんの人が訪れます。このような日に山道を歩き始めると、木漏れ日が木々や道に積もった雪を輝かせ、心を清新な気持ちにさせます。そして心の中に自然の美しさを焼き付けます。しばらく登ると、寒い冬とはいえ汗ばんできます。そして呼吸もだんだん苦しくなってきます。しかし、これが私にとってはたまらなく心地良い気持ちにさせるのです。それは、自然と共に生きていることを実感させるからだと自分では思っています。

さらに登山道を登り続けると、佐渡が見え視界も大きく広がってきます。その頃には汗でびっしょりになっています。足も次第に重くなり、息も切れてきます。時々頭の中で、「何で正月早々、山に登っているんだろう。家にいればのんびりしていられるのにな。」などの気持ちが心をよぎります。しかし、その心の誘惑に打ち勝って、ようやく頂上にたどり着きます。なぜ、そこまでして登るのか。それは、新しい年の始まりの山歩きが、私にとって大切な意味を持っているからです。

まず始めに、自然の雄大さの中に身を浸すと、気持ちがリセットされ、新たな気持ちとエネルギーが沸いてきます。新しい年に向かって、「頑張ろう！前に進んで行こう！」という気持ちが沸き上がってくるのです。山登りでなくても、自然の美しさに触れて、皆さんも力が沸いてきた経験はありませんか。自然の雄大さが自分自身の体と心に、パワーとエネルギーを与えてくれているのだと思います。特に山頂に立つと、新しい年に向かって大きな目標が沸いてくるのを実感できるのです。

次に私が強く感じるのは自然界における調和です。自然界では様々な植物や動物が共存して生きています。それぞれの生命が密接なつながりを持っています。人間も自然界の一員ですから、もちろんすべての生き物と関係性があります。登山道で出合う様々な生命、それらが調和を保って自然の体系を維持している。人間も決して自分勝手に生きてはいけない、謙虚な気持ちで生きなければならない。自然と共に調和して生きる、もちろん人間同士も調和して生きなければならない、そんなことを強く感じさせてくれるのです。

さらに私が自然界から学ぶことができるのは、物の見方です。日常生活では平地にいるので、遠くまでは視界が及びません。それは当然のことです。しかし、山登りでは一歩一歩の前進が、自分の視野を広げていきます。これまで気付かなかった建物、川の広がり、遠くの山々などが視界に入ってきます。頂上に着けば、100km、200km 先まで見渡すことができます。それは平地にいる時には気付かなかった景色です。普段私たちは、それまでの自分の知識や経験に基づいて物事を考え行動するものです。もちろんそれも大切ですが、それだけでは困難なことや新しい局面に出合った時には通用しないかもしれません。自分というものを客観的に観る、あるいは事象を俯瞰的に観るということが必要なのではないかと思います。鳥瞰図というものがありますが、ちょうど鳥が空を羽ばたいて上空から全体を見渡すように、より広い視野から物事をとらえることが大切なのだと思います。山に登ると、必ずこの大切な考え方に気付かされます。日常生活において自分には見えていない部分、気付いていない所がたくさんある、もっともっと広い視野を持たなければならない、そのことを改めて強く認識させてくれるのです。

このように、自然界に身を浸すという行為は、私にとっては日常から離れて自分自身を見つめ直し、また生きるエネルギーを与えてくれる活動です。冒頭で息が切れて辛くても登りたいという気持ちは、まさにこのような理由からです。私は山歩きを引き合いに出しましたが、もちろん冬山の本格的登山は危険なので、皆さんは決してしないでください。もっと身近で皆さんにとって自分にエネルギーを与えてくれるもの、自分を見つめ直させてくれるものであれば何でもいいのです。心を打つ音楽を聴く、芸術作品に触れる、冬の星空を観察する、文学作品を読む、スポーツで思いっきり汗をかくなど、できることはたくさんあります。新年を迎えるにあたり、新たなエネルギーを注ぎ込み、自分自身を清新な気持ちにして、新たな一歩を踏み出してもらいたいと思います。

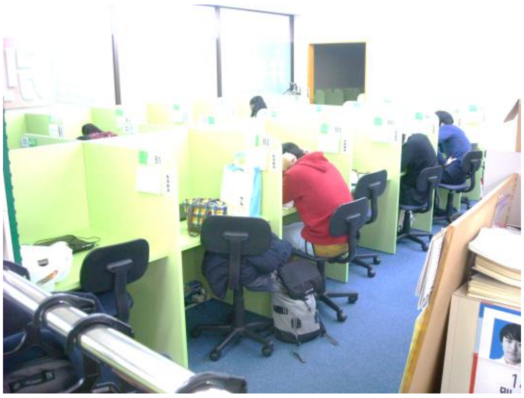
各学年で冬季補習を実施

１２月２５日（火）から３日間にわたり、各学年で冬季補習授業（６年生は一次特編）が行われました。この３日間、各学年の学習計画に基づき、これまでの復習事項や発展的な学習内容について理解を深めました。

１年生は１２月２６日（水）、補習授業を２時間行った後に学習講演会を開催しました。講師はインターネットの学習サイト「１９Ｃｈ．TV（塾チャンネル)」を運営する教育ユーチューバーの第一人者、葉一（はいち）さんです。葉一さんは、事前に生徒から集めた質問に基づき、よりよい学習の仕方について子どもの立場から助言し、生徒の気持ちをひきつけました。葉一さんの言葉の中で、「集中力を持続させるのは難しい。こまめに休憩を取った方がいい。」「何分勉強するというのではなく、何ページまでやるという計画の方がいい。」などの具体的な言葉が印象に残りました。

葉一さんは午後からも１年生の学習会の個別質問に応じ、多くの生徒が積極的に質問を投げかけることで、問題を理解するだけでなく学習意欲を高めていました。

正月休み返上！６年生希望者が PTA 学習会



１２月３０日（日)、１月３日（木）に６年生の希望者約３０名の生徒が、年末年始の休業を返上して井手塾直江津校で行われた PTA 学習会に参加しました。会場には、静かな環境の中で集中してラストスパートをかける６年生の姿がありました。６年生は、いよいよ進路目標を実現するときが来ました。正月休み返上で努力した成果が表れることを祈ります。保護者の皆さんには今回の学習会に協力してくだり、本当にありがとうございました。

今後の主な日程

１月　９日（水）金曜授業　６年生追認考査
１０日（木）午前放課（木曜３～６限の授業）前期生ランチあり
１１日（金）午前放課（金曜授業６、７限　入学検査会場準備）前期生ランチなし
１２日（土）入学者選考検査　生徒立ち入り禁止
１３日（日）１２：３０まで生徒立ち入り禁止　１３：００より部活動可
１４日（月）４、５年生土曜講座　６年生一次特編
１５日（火）午前放課　前期生ランチあり
１６日（水）午前放課　前期生ランチあり
１７日（木）クラブ
１８日（金）６年生センター試験事前指導
１９日（土）大学入試センター試験　数学検定　４、５年生進研模試
２０日（日）本校合格発表（１２：３０まで生徒入校禁止）
２１日（月）６年生大学入試センター試験自己採点、二次特編開始
２３日（水）委員会
２４日（木）生徒会役員選挙立会演説会
２５日（金）生徒会役員選挙